

SEMANARIO DE SÃO PAULO

Num. 244 27-Agosto-1926

聖 め 新報

没落の植民者へ

八月末の農家勘定日が来た、待ちに待つた殖民救済資金は未だ母國より何の音沙汰なし。

愈よの總勘定日に負債償還不能

とあれば、否應なしに多年苦辛開拓の土地や、所有權を放り棄てなければならぬ。

出來るものなら何とかしてやり

たいとは、金の有る者より無い漢

が一層力コブを入れて居る世の

慣いだが、地權欲しさに金策に悪

工面し、他人様に迷惑をかける位

でなく、一種の詐欺取財までして

桀ひんと詭ヶツ行爲に出ではいけ

ない。

孔子様も曰つて居る、

不義にして富み且貴きは我に於

て浮雲の如しと、

人には富貴以外に立ちて世に進

むべき生活がある筈だ。

國でも個人でも、經濟界が破綻

に瀕すると、人の心は陥惡になり

何うかすると黄金の有無を以つて

人物判断の標準とする。

富む事はいゝとだ、富めば金佛

様も買へる、生きた學者もかへる

土地も珈琲も美人も買へる。

だがだ、富む爲めに良心も賣

らねばならぬ場合がある、一度賣

つた良心が金錢で買戻せようか、

お互考へなければならぬことが

此處だ。

世の中には良心を賣つて富んだ

奴等が、慈善家顔して、賣つた良

心を金錢で買戻さるとあつて居

るけれど、一切が徒勞に歸して居

る例が、そこらに澤山何時も轉が

つて居るでないか。

私は敢て云ふ、

良心を賣つて迄も土地所有權を

とりとめるなと。

或人は云ふ、今日地權を失ふ連

中は、沿々として總て流行の山つ

のだ。

子をやつて土地を買入れたものだ
漬るゝが當り前だと、

然し、現社會經濟界の實情、其

幣惡なる裡面を體驗せるものにと

つては、漬るゝ者の中にこそ、真

の正直なる分子の多いと感するの

だ。

由來強者の道徳は權利で、弱者の

道徳は義務である。

多年粒々辛苦開拓の土地を、金

の爲めに棄てねばならぬとは弱者

の道徳を果す爲めの行為だ、金

窮屈困難漸く手に入れかけた土

地所有權を放棄する」と、痛惜の

情の切なるものもあらうが、地權

を棄てたからとて決して恥づべき

とじやないのだ。

私はいつももう考へる、

後生大事に安全に土地を持つて

居る人々のうちに、マアよくも人

でなしや、低能者の夥しいことだ

と。彼等が皆不義にして土地を獲た

ものだとは云はないが、五十アル

バーラーの豊壠な土地を持つて居

る、それに珈琲を奇麗に栽培して

全く運命の皮肉だ、

さて没落する人々、郷等は、私

が茲に云ふ迄もないとだが、敗け

戦に兵隊が大砲や軍旗を持ってあま

様な見苦しい事があつてはいけ

ない、潮時には一切を棄てゝ退く

がよい、人の事業は一生を通じて漸

く玉成するものだ、泡沫式の瓦全

何を漠やもうぞ、殊々殖民地の事

業はそうだ。

郷等の爲めに早晩念ずる

日本行には一番早い航路

(南米日本間約五十日)

日本郵船會社出帆廣告



N. Y. K. LINE.

F. S. Hampshire & Co. Ltd.

S. Paulo: Rua Alvares Penteado, 17 Sobrado
Santos: Rua 15 de Novembro, 147 Sobrado

日本行の便宜
日本行には一番早い航路
(南米日本間約五十日)

河内まる

九月中旬サントス港出帆
博多丸 十月中旬
サントス港出帆

新流行反物、内外化粧品、日本小間物類、文房具類、食料品、種子物、書籍、金物類
穀物仲買 アルマゼン ヤナギ兄弟商店
北西線プロミツソン町 郵函十八

新流行反物、内外化粧品、日本小間物類、文房具類、食料品、種子物、書籍、金物類
穀物仲買 アルマゼン ヤナギ兄弟商店
北西線プロミツソン町 郵函十八

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.

RUA DA CANDELARIA, 23
CAIXA, 380

RIO DE JANEIRO

日本貨定期預金利息六ヶ月以上年六分
伯貨定期預金 (六ヶ月以上年四分五厘)
伯貨常座預金 (小口) (壹ヶ年以上年五分)
伯貨定期預金 (一年四分)
預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申有之候は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月以上年六分
伯貨定期預金 (六ヶ月以上年四分五厘)
伯貨常座預金 (小口) (壹ヶ年以上年五分)
預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申有之候は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月以上年六分
伯貨

電報欄

○ 國際警察聯盟會議

柏林からの二十一日電報によれば、露國モスクー政府は柏林に於て國際警察聯盟會議開催決行に努力してゐる。

○ 海軍々縮案の行な

日本政府は、クーリツヂ大統領の海軍々縮會議案のケ條に對し、やみケ條を親しく提出した。

○ 駐日伯國大使の出發

東京電によれば、駐日伯國大使リマ、イ、シルバ氏は九月末墨國へ赴任出發の由、後任には駐墨中のナシメント、フェイトザ氏來任するべし。

○ 自働車運轉手の

同盟罷業
新行政令として發布した交通令が反感をかひ、自働車運轉手は卅時間の同盟罷業を廿八日正午よりやつた。

〔大正十五年八月十四日在
ブエノス石井商務官接受〕

△ 商電 ▽

▲ 本邦經濟界近況 ▼

貿易は本月上旬漸く出超に轉じ

爲替は貿易好轉期待と銀塊安に底

強し、内地財界は天候の好順と民

間の農作豫想により前途樂觀の

向多きも目先米國の棉花安の軟材

料に加へて銀塊落調による絲糸輸

出の行惱みの爲め、株式市況商況

共に活潑ならず、海運界は遠洋好

上に及ぼす影響を認められず。

● 外國貿易

轉傾向により先高豫想有力なり、

印度幣制改正案の發表は未だ貿易

輸入 輸出 一億八千三百萬圓

輸入 一億六千一百萬圓

輸出 二千二百萬圓

輸入 四千一百萬圓

輸出 二千萬圓

● 為替 對米四十七半、對英

貸出 二億二千九百萬圓市中コ

ル一錢六厘より一錢六厘五毛

七、〇九分株式六、六八分何れ

も前月に比し低下、七月中計畫

擴張資本八千六百萬圓、公社債

發行高六千九百萬圓新先物百

五十三圓九十錢

商品界 ▼ 生糸 七月 中輸出

高三四、二二四俵先物相場百六

二十四、六付廻し十四圓三十五錢

千桶輸出九、三〇五桶先物相場

二百四十四圓

▼ 紡布 七月 中

北米ハーバード大學總長チアレス、エリオート博士は九十二才を以つて去る廿三日逝去した。

● ハーバード大學長

北米ハーバード大學總長チアレス、エリオート博士は九十二才を以つて去る廿三日逝去した。

● 日本移植民政策

廿三日東京では公式に發表して

表によれば、来る九月十一日南太

平洋沿岸諸國の商業會議を開催す

べしと、主旨としては日本が將來

の國民進展策として、重に對外貿

易を南太平洋沿岸諸國に更新さ

べき準備なりと。

● 新聞讀みながら汽車に片足轡か

る、日本移植民歡迎諸國へ對し日

本は何等政策を抱藏せずと、但し

南米諸國に對しての日本移植民問

題は何等この爲め變更なしと。

● ハーバード大學長

北米ハーバード大學總長チアレス、エリオート博士は九十二才を以つて去る廿三日逝去した。

○ 聖州に於ける日本人

東京電によれば、聖州内に土地購入せる當市の財團は、其處に各種の工業設備をなす積りなりと。(記者曰く、バラナの一万アルケーレスカ)

● 聖州に於ける日本人

タ日本人のお先祖名の一なる物部氏だ

新聞に読み耽つて

汽車に片足ひかれ

去る十九日午前八時、ソロカバナ線ブレジヨン發客車でサント、アナスタシオ驛に歸着した物部良平氏は、七十日の旅をアラ、クアララ方面へ續けたといふので驛前の前園商店に立寄り、前園店主の勧むる朝飯も歸宅してからにしようと、驛より程遠からぬ家庭へ新報紙の束を持って鐵道線路を辿つて歸られた。折から背後より進行し來た貨物列車の警笛も耳に入らず、機關士のブレーキもきかぬ突嗟の間彼の右足は車輪に轢かれて脛より碎け飛んでしまつた。

同車に便乗して居た一巡査に看護を託して列車は急行次驛に着、直ちにドロッコを送りサント、アナスタシオ驛へ彼を運びとけた此間約一時間半、驛より近くのアルマツシアに移され其處に居合せたアジス市の病院長の手術を受けて、紛碎せる骨の上部膝頭下より改めて切斷治療を施したるも既に出血甚しかつたとみゆ、物部氏の衰弱は刻一刻と加はるので、あらゆる應急手當の投薬を施しその爲め夕刻より夜に入る迄多少神氣も快復したらしかつたが、其夜十一時四分皆に看護されながら遂に死亡、翌日遺骸は家族の涙と友人等の哀れみの手に同町共同墓地へと前園商店より出棺した。

機關士の説明によれば、進行列車の前方百メートル位の線路上を新聞読みながら行く人の姿を見たので、警笛を鳴らしブレーキもかけ列車の進行を止めかけた處、彼は線路上によろ／＼と避けたらしい手をかけた刹那、列車は無情にモー彼を轢斃してゐたと云つて居る。前園商店に立ち寄つた折、丁度朝飯時だから喰つてお出でなさいと勧めたも、七十日からも留守してゐるから早く歸つて——と振り

切つて家路へと去つた——前途三十分の後彼には斯うした死の運命が待つてゐた。

因に氏は先年迄アラ、クアララカタンゾーバに其人ありと知られた實直な男、椎辨殖民地に四百アルケレスの土地、友人と共同經營農場があると、彼の今の内線の妻は故井上馬太郎氏の未亡人だとか、二人迄も夫に死別されるとは何といふ恵薄い不幸な女だらうと

遂に死亡した物部氏

レーニング・カタニグ・ボンスセソ・中ゴンザガ

上ゴンザガ

バランサ・コルゴアヅール

二十七點

六點

五點

廿三日古蘭書記生バウリスター延

廿三日内務省防疫官福原保之氏市より來芭チビリサ驛へ二三日滞在中

廿五日夜川原政右工門氏バウリスター線にて出撃

横濱正金爲替相場

正金銀行リオ支店爲替相場は邦貨一圓に付さ三ミル百四十

（八月廿三日）

運動會

詳報

盛況であつた

盛況であつた</

